

[集計結果]

平成22年度 市民アンケート

「松原市政世論調査」

■■■■■■■■■■「あなた自身についておたずねします」■■■■■■■■■■

[問1] あなたの性別・年齢は次のどれですか。（回答者数451人 無回答4人）

- 男性の方
- 1. 20歳代 19人（4.2%）
 - 2. 30歳代 30人（6.7%）
 - 3. 40歳代 22人（4.9%）
 - 4. 50歳代 35人（7.8%）
 - 5. 60歳代 53人（11.8%）
 - 6. 70歳代以上 21人（4.7%）
- 男性 180人（39.9%）

- 女性の方
- 7. 20歳代 25人（5.5%）
 - 8. 30歳代 30人（6.7%）
 - 9. 40歳代 46人（10.2%）
 - 10. 50歳代 40人（8.9%）
 - 11. 60歳代 64人（14.2%）
 - 12. 70歳代以上 66人（14.6%）
- 女性 271人（60.1%）

[問2] あなたの住所はどちらですか。（回答者数451人 無回答4人）

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 丹南 7人（1.6%） | 2. 岡 22人（4.9%） |
| 3. 新堂 14人（3.1%） | 4. 立部 12人（2.7%） |
| 5. 上田 20人（4.4%） | 6. 阿保 29人（6.4%） |
| 7. 西大塚 7人（1.6%） | 8. 西野々 4人（0.9%） |
| 9. 柴垣 8人（1.8%） | 10. 田井城 22人（4.9%） |
| 11. 河合 14人（3.1%） | 12. 高見の里 25人（5.5%） |
| 13. 松ヶ丘 13人（2.9%） | 14. 天美我堂 24人（5.3%） |
| 15. 天美東 41人（9.1%） | 16. 天美南 28人（6.2%） |
| 17. 天美西 11人（2.4%） | 18. 天美北 14人（3.1%） |
| 19. 大堀 3人（0.7%） | 20. 別所 3人（0.7%） |
| 21. 一津屋 25人（5.5%） | 22. 小川 12人（2.7%） |
| 23. 若林 1人（0.2%） | 24. 東新町 34人（7.5%） |
| 25. 南新町 13人（2.9%） | 26. 北新町 20人（4.4%） |
| 27. 三宅東 1人（0.2%） | 28. 三宅中 16人（3.5%） |
| 29. 三宅西 8人（1.8%） | |

■■■■■■■■ 「青少年問題についておたずねします」 ■■■■■■■■

[問3] 現在、青少年に関わる最も大きな課題は何だと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。 (回答者数 451人 無回答4人)

1. 凶悪犯罪や暴力事件 148人(32.8%)
2. 家庭内暴力 18人(4.0%)
3. いじめ・不登校・引きこもり 192人(42.6%)
4. 性的非行 9人(2.0%)
5. 薬物汚染 39人(8.6%)
6. わからない 20人(4.4%)
7. その他 25人(5.5%)

[問4] [問3]で選ばれた課題は、何が原因で発生すると思われますか。あてはまるものを1つ選んでください。 (回答者数 433人 無回答22人)

1. 地域の見守り意識の低下 15人(3.5%)
2. 家族関係の希薄化 112人(25.9%)
3. 学校での指導力の低下 39人(9.0%)
4. 他人との触れ合う機会の減少 53人(12.2%)
5. 子どもを取り巻く社会環境の変化 134人(30.9%)
6. 受験戦争の激化 5人(1.2%)
7. モラルの低下 61人(14.1%)
8. その他 14人(3.2%)

[問5] 青少年の健全育成のための施策として、市が特に力を入れるべきことは何だと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。 (回答者数 444人 無回答11人)

1. 青少年育成団体の支援 77人(6.1%)
2. 青少年の体験活動の充実 136人(10.9%)
3. 青少年の相談窓口の整備 153人(12.2%)
4. 家庭教育(子育てやしつけ教育)の充実 310人(24.7%)
5. 非行防止運動の推進 149人(11.9%)
6. いじめ・不登校・引きこもりへの対応、支援 293人(23.4%)
7. 酒、タバコ、有害図書などの有害環境への対応 113人(9.0%)
8. その他 22人(1.8%)

[問6] 地域で行われている青少年育成活動(例:「青少年へのあいさつ・声かけ」、「青少年会館や公民館の青少年対象の行事の運営、企画ボランティア」など)に参加したことがありますか。あてはまるものを1つ選んでください。 (回答者数 450人 無回答5人)

1. 現在参加している 23人(5.1%)
2. 以前参加したことがあるが、今はしていない 59人(13.1%)
3. 参加したことがない 368人(81.8%)

[問7] [問6]で「1.現在参加している」、「2.以前参加したことがあるが、今はしていない」と回答した人にお聞きします。参加した主なきっかけは何ですか。あてはまるものを1つ選んでください。（回答者数81人 無回答1人）

1. 学校やPTAから参加の依頼があった 27人 (33. 3%)
2. 町会（自治振興会）からの参加依頼があった 21人 (25. 9%)
3. 市から参加依頼があった 1人 (1. 2%)
4. 自分の子どもが活動に参加していた 18人 (22. 2%)
5. もともと青少年活動に関心があった 5人 (6. 2%)
6. 「広報まつばら」や新聞報道で活動を知った 6人 (7. 4%)
7. その他 3人 (3. 7%)

[問8] [問6]で「2.以前参加したことがあるが、今はしていない」と回答した人にお聞きします。参加をやめた理由は何ですか。あてはまるものを1つ選んでください。（回答者数54人 無回答5人）

1. 他の地域へ転出（転居）した 3人 (5. 6%)
2. 子どもが学校を卒業した 33人 (61. 1%)
3. 子どもが活動をやめた 2人 (3. 7%)
4. 興味がなくなった 2人 (3. 7%)
5. 自分の思っている活動と違った 3人 (5. 6%)
6. その他 11人 (20. 4%)

[問9] [問6]で「3.参加したことがない」と回答した人にお聞きします。参加しない理由は何ですか。あてはまるものを1つ選んでください。（回答者数347人 無回答21人）

1. 地域での活動を知らなかった 130人 (37. 5%)
2. 一緒に活動する仲間がいなかった 9人 (2. 6%)
3. 仕事や育児などで時間のゆとりがなかった 100人 (28. 8%)
4. 活動への参加依頼がなかった 41人 (11. 8%)
5. 青少年活動に関心がなかった 50人 (14. 4%)
6. その他 17人 (4. 9%)

[問10] 青少年の健全育成のために個人として今後やってみたいことはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。（回答者数417人 無回答38人）

1. スポーツ活動 110人 (12. 0%)
2. 文化・芸術活動 86人 (9. 4%)
3. キャンプなどの野外活動 50人 (5. 5%)
4. 祭りなどの地域活動 97人 (10. 6%)
5. ボランティア活動 98人 (10. 7%)
6. 地域清掃やリサイクル活動 126人 (13. 8%)
7. あいさつ、声かけの励行 189人 (20. 7%)
8. 子ども会などの青少年育成団体活動 50人 (5. 5%)
9. やってみたい活動はない 91人 (10. 0%)
10. その他 17人 (1. 9%)

■■■■■「住宅用火災警報器についておたずねします」■■■■■

[問 11] あなたのお住まいの住宅の建物は次のどれですか。(回答者数 452人 無回答3人)

1. 一戸建てまたは長屋建て住宅 352人 (77. 9%)
2. 共同住宅 (マンション、アパートなど) 99人 (21. 9%)
3. その他 1人 (0. 2%)



[問 12] あなたのお住まいの住宅の所有は次のどれですか。(回答者数 447人 無回答8人)

1. 持ち家 373人 (83. 4%)
2. 借家 (民間) 55人 (12. 3%)
3. 借家 (公営住宅、UR 賃貸住宅など含む) 17人 (3. 8%)
4. その他 2人 (0. 4%)

[問 13] あなたのお住まいの住宅が建てられた時期はいつごろですか。 (回答者数 450人 無回答5人)

1. 平成 18 年 5 月以前 384人 (85. 3%)
2. 平成 18 年 6 月以降 23人 (5. 1%)
3. わからない 43人 (9. 6%)

[問 14] 松原市では、平成 23 年 6 月 1 日から住宅用火災警報器の設置が、「寝室」と「階段」に義務付けられています。お住まいの住宅には、前記の場所に設置されていますか。
(回答者数 452人 無回答3人)

1. 設置している 130人 (28. 8%)
2. 一部設置している 66人 (14. 6%)
3. 設置していない 256人 (56. 6%)

[問 15] [問 14]で「1. 設置している」、「2.一部設置している」と回答した人にお聞きします。どのような経緯で設置に至りましたか。あてはまるものを1つ選んでください。
(回答者数 195人 無回答1人)

1. 自分で設置した (取り付けを業者などに依頼した場合を含む) 91人 (46. 7%)
2. 新築購入時に設置されていた 32人 (16. 4%)
3. 家主が設置した 13人 (6. 7%)
4. 管理者 (管理組合、管理会社など) が設置した 27人 (13. 8%)
5. わからない (入居時、すでに設置してあった) 22人 (11. 3%)
6. その他 10人 (5. 1%)

[問16] [問14]で「3. 設置していない」と回答した人にお聞きします。設置していない理由は何ですか。あてはまるものを1つ選んでください。（回答者数249人 無回答7人）

1. 設置が義務化されていることを知らなかったため 73人 (29.3%)
2. 設置費用がかかるため 30人 (12.0%)
3. 自分で設置できないため 11人 (4.4%)
4. 購入方法がわからないため 4人 (1.6%)
5. 借家なので自分で設置してよいのかわからないため 16人 (6.4%)
6. 設置しても効果があるかわからないため 16人 (6.4%)
7. 設置義務の期日になっていないため 75人 (30.1%)
8. その他 24人 (9.6%)

■■■■■■■■■■ 「市内の道路についておたずねします」 ■■■■■■■■■■

[問17] 市では、安心・安全なまちづくりを目指し、道づくりを進めています。市内の道路についてのあなたの満足度についてお聞きします。次のA~Lの各項目において、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。

	<満足度>				
	1.満足	2.まあ満足	3.普通	4.やや不満	5.不満
A. 緊急時の安全確保や防災機能 (緊急の避難路、消防活動など)	1. 28人 6.3%	2. 51人 11.5%	3. 213人 48.1%	4. 93人 21.0%	5. 58人 13.1%
(回答者数443人 無回答12人)					
B. 救急病院などへのアクセス (自宅から救急病院への行きやすさ)	1. 49人 10.9%	2. 68人 15.2%	3. 183人 40.8%	4. 78人 17.4%	5. 70人 15.6%
(回答者数448人 無回答7人)					
C. 高速道路や国道・府道などへのアクセス (自宅から高速道路などへの行きやすさ)	1. 107人 24.0%	2. 132人 29.6%	3. 162人 36.3%	4. 30人 6.7%	5. 15人 3.4%
(回答者数446人 無回答9人)					
D. 市内や市外へ移動するための道路ネットワーク (目的地までの道のわかりやすさ)	1. 55人 12.3%	2. 89人 20.0%	3. 219人 49.1%	4. 54人 12.1%	5. 29人 6.5%
(回答者数446人 無回答9人)					
E. 役所や商業施設など中心地へのアクセス (市役所やお店への行きやすさ)	1. 61人 13.6%	2. 109人 24.3%	3. 187人 41.7%	4. 60人 13.4%	5. 31人 6.9%
(回答者数448人 無回答7人)					
F. 交通安全対策 (事故が多い区間の改良、通学路の安全)	1. 11人 2.5%	2. 51人 11.4%	3. 164人 36.6%	4. 131人 29.2%	5. 91人 20.3%
(回答者数448人 無回答7人)					

G. 生活道路への通過交通の進入 (安全さ、平穩さ)	1.	2.	3.	4.	5.
	15人	38人	185人	119人	90人
	3.4%	8.5%	41.4%	26.6%	20.1%
	(回答者数 447人 無回答8人)				
H. 道路施設のいたみ具合 (道路施設の安全性)	1.	2.	3.	4.	5.
	13人	42人	220人	104人	67人
	2.9%	9.4%	49.3%	23.3%	15.0%
	(回答者数 446人 無回答9人)				
I. 道路の景観・緑化 (周辺と調和した道路、植栽など)	1.	2.	3.	4.	5.
	13人	40人	204人	129人	61人
	2.9%	8.9%	45.6%	28.9%	13.6%
	(回答者数 447人 無回答8人)				
J. 家のまわりの道路 (自宅のまわりの道路の広さ)	1.	2.	3.	4.	5.
	28人	50人	130人	122人	118人
	6.3%	11.2%	29.0%	27.2%	26.3%
	(回答者数 448人 無回答7人)				
K. 駅へのアクセス、バスの利便性 (駅への行きやすさ、バスの利用しやすさ)	1.	2.	3.	4.	5.
	65人	74人	160人	84人	62人
	14.6%	16.6%	36.0%	18.9%	13.9%
	(回答者数 445人 無回答10人)				
L. 歩行者や自転車の通行 (歩きやすさなど)	1.	2.	3.	4.	5.
	14人	40人	111人	150人	133人
	3.1%	8.9%	24.8%	33.5%	29.7%
	(回答者数 448人 無回答7人)				

■■■■■「省エネのための節約についておたずねします」■■■■■

[問 18] 省エネのための節約に関してどの程度関心がありますか。

(回答者数 451人 無回答4人)

1. とても関心がある 91人 (20. 2%)
2. 関心がある 183人 (40. 6%)
3. まあ関心がある 147人 (32. 6%)
4. あまり関心がない 25人 (5. 5%)
5. まったく関心がない 5人 (1. 1%)

[問 19] 日常生活の中で省エネのための節約について意識していますか。

(回答者数 451人 無回答4人)

1. とても意識している 64人 (14. 2%)
2. 意識している 189人 (41. 9%)
3. まあ意識している 164人 (36. 4%)
4. あまり意識していない 30人 (6. 7%)
5. まったく意識していない 4人 (0. 9%)

[問20] 省エネのための節約のために、日常生活においてどんなことを行っていますか。
特に心掛けているものを3つ選んでください。 (回答者数445人 無回答10人)

1. 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する ・235人(18.3%)
2. 自動車の使用を控える ・73人(5.7%)
3. 電気のスイッチをこまめに切る ・309人(24.1%)
4. お風呂の残り湯を洗濯に使いまわす ・218人(17.0%)
5. シャワーの使用を控える ・41人(3.2%)
6. ポットや炊飯器の保温を止める ・116人(9.0%)
7. 買い物袋を持ち歩き、レジ袋を使わない ・141人(11.0%)
8. 家族が同じ部屋で過ごし、照明の使用を減らす ・138人(10.8%)
9. その他 ・11人(0.9%)



[問21] 省エネのための節約に配慮した行動を日常生活に普及させるにはどのような手段が有効だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(回答者数430人 無回答25人)

1. 法律や条例で規制をする(罰則を設ける) ・129人(19.5%)
2. 省エネに関する設備などの設置に対する助成金制度を作る ・312人(47.2%)
3. セミナーや講座などの啓発活動を行う ・186人(28.1%)
4. その他 ・34人(5.1%)

■■■■■■■■■■ 「図書館についておたずねします」 ■■■■■■■■■■

[問22] 松原市の図書館を利用したことがありますか。 (回答者数455人)

1. 利用したことがある ・309人(67.9%)
2. 利用したことがない ・146人(32.1%)

※[問22]で「1.利用したことがある」と回答した人にお聞きします。([問23]~[問28])

[問23] 図書館をどのくらい利用しますか。あてはまるものを1つ選んでください。
(回答者数306人 無回答3人)

1. ほとんど毎日 ・1人(0.3%)
2. 週2回くらい ・12人(3.9%)
3. 週1回くらい ・29人(9.5%)
4. 月1回くらい ・48人(15.7%)
5. 年数回 ・161人(52.6%)
6. その他 ・55人(18.0%)

[問 24] よく利用する図書館はどこですか。よく利用する図書館を2つまで選んでください。
(回答者数299人 無回答10人)

1. 松原図書館 178人 (43. 3%)
2. 松原南図書館 40人 (9. 7%)
3. 天美図書館 65人 (15. 8%)
4. 天美西図書館 32人 (7. 8%)
5. 新町図書館 24人 (5. 8%)
6. 恵我図書館 29人 (7. 1%)
7. 三宅図書館 17人 (4. 1%)
8. 情報ライブラリー 26人 (6. 3%)

[問 25] [問 24]で選択された図書館をよく利用される理由は何ですか。あてはまるものを2つまで選んでください。(回答者数291人 無回答18人)

1. 読みたい本が充実している 45人 (10. 5%)
2. 子どもと一緒に利用できる 35人 (8. 1%)
3. 職場・学校から近い 8人 (1. 9%)
4. 自宅に近い 231人 (53. 7%)
5. 雑誌・新聞など自由に読むことができる 35人 (8. 1%)
6. 居心地がよい 18人 (4. 2%)
7. 調べものによい 43人 (10. 0%)
8. その他 15人 (3. 5%)

[問 26] 図書館を利用する目的は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。
(回答者数290人 無回答19人)

1. 学校の勉強で、情報や資料(本・雑誌・新聞など)を利用するため . 37人 (7. 2%)
2. 仕事で、情報や資料(本・雑誌・新聞など)を利用するため 53人 (10. 3%)
3. 生活で、情報や資料(本・雑誌・新聞など)を利用するため . . . 172人 (33. 5%)
4. 余暇に楽しむ、情報や資料(本・雑誌・新聞など)を利用するため . 191人 (37. 2%)
5. 図書館が行う行事、講演会、などを利用するため 21人 (4. 1%)
6. 自分で持込んだ本などを使って自習するため 12人 (2. 3%)
7. 図書館にあるインターネットを利用するため 4人 (0. 8%)
8. 集会室が利用できるため 8人 (1. 6%)
9. その他 16人 (3. 1%)

[問27] 次のA～Eの各項目において、あなたの満足度についてお聞きします。それぞれ1つずつ選んでください。

<満足度> 1. 満足 2. まあ満足 3. 普通
 4. やや不満 5. 不満 6. わからない・利用したことがない

A. 職員の対応（親切さ、専門性など） について	1.	2.	3.	4.	5.	6.
	57人	70人	140人	12人	7人	19人
	18.7%	23.0%	45.9%	3.9%	2.3%	6.2%
	（回答者数305人 無回答4人）					
B. 予約サービスについて	1.	2.	3.	4.	5.	6.
	40人	44人	99人	11人	3人	100人
	13.5%	14.8%	33.3%	3.7%	1.0%	33.7%
	（回答者数297人 無回答12人）					
C. 調べものの相談について	1.	2.	3.	4.	5.	6.
	18人	40人	96人	7人	6人	123人
	6.2%	13.8%	33.1%	2.4%	2.1%	42.4%
	（回答者数290人 無回答19人）					
D. 図書館のホームページについて	1.	2.	3.	4.	5.	6.
	4人	14人	65人	12人	4人	182人
	1.4%	5.0%	23.1%	4.3%	1.4%	64.8%
	（回答者数281人 無回答28人）					
E. 講座・講演・お楽しみ会など （催し物）について	1.	2.	3.	4.	5.	6.
	9人	20人	70人	4人	7人	172人
	3.2%	7.1%	24.8%	1.4%	2.5%	61.0%
	（回答者数282人 無回答27人）					

[問28] 次のA～Hの各項目において、あなたの満足度についてお聞きします。それぞれ1つずつ選んでください。

<満足度> 1. 満足 2. まあ満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満 6. わからない

A. 新刊書	1.	2.	3.	4.	5.	6.
	18人	26人	102人	19人	21人	102人
	6.3%	9.0%	35.4%	6.6%	7.3%	35.4%
	（回答者数288人 無回答21人）					
B. 雑誌	1.	2.	3.	4.	5.	6.
	14人	46人	112人	18人	7人	88人
	4.9%	16.1%	39.3%	6.3%	2.5%	30.9%
	（回答者数285人 無回答24人）					
C. 新聞	1.	2.	3.	4.	5.	6.
	20人	36人	100人	3人	4人	121人
	7.0%	12.7%	35.2%	1.1%	1.4%	42.6%
	（回答者数284人 無回答25人）					

D. 実用書	1.	2.	3.	4.	5.	6.
	14人	32人	113人	25人	17人	84人
	4.9%	11.2%	39.6%	8.8%	6.0%	29.5%
(回答者数285人 無回答24人)						
E. 児童書	1.	2.	3.	4.	5.	6.
	15人	35人	101人	13人	10人	106人
	5.4%	12.5%	36.1%	4.6%	3.6%	37.9%
(回答者数280人 無回答29人)						
F. 辞書・調べもの	1.	2.	3.	4.	5.	6.
	12人	30人	105人	12人	20人	108人
	4.2%	10.5%	36.6%	4.2%	7.0%	37.6%
(回答者数287人 無回答22人)						
G. CD・ビデオ	1.	2.	3.	4.	5.	6.
	6人	11人	59人	24人	37人	143人
	2.1%	3.9%	21.1%	8.6%	13.2%	51.1%
(回答者数280人 無回答29人)						
H. 小説・エッセイ	1.	2.	3.	4.	5.	6.
	19人	33人	108人	20人	10人	93人
	6.7%	11.7%	38.2%	7.1%	3.5%	32.9%
(回答者数283人 無回答26人)						

※[問22]で「2.利用したことがない」と回答した人にお聞きします。

[問29] 利用しない理由は何ですか。 あてはまるものを2つまで選んでください。 (回答者数134人 無回答12人)

1. 図書館があることを知らなかった 11人 (4. 9%)
2. 今の生活に必要なと感じない 93人 (41. 7%)
3. 利用時間帯が合わない 32人 (14. 3%)
4. 行くのが面倒だから 55人 (24. 7%)
5. ほしい資料がない 16人 (7. 2%)
6. その他 16人 (7. 2%)

※全員にお聞きします。

[問30] 図書館の利用についてですが、どのようなサービスがあれば、より利用しようと思えますか。 あてはまるものを2つまで選んでください。 (回答者数367人 無回答88人)

1. インターネット予約・メールマガジンなど 71人 (12. 5%)
2. 開館日・開館時間の延長 135人 (23. 7%)
3. 資料の充実 163人 (28. 6%)
4. 施設の充実 159人 (27. 9%)
5. その他 41人 (7. 2%)

■■■■■■■■■■「広報紙についておたずねします」■■■■■■■■■■

[問31] あなたは「広報まつばら」をどの程度読んでいますか。あてはまるものを1つ選んでください。（回答者数 449人 無回答6人）

1. いつも詳しく読んでいる 150人 (33. 4%)
2. 関心のあるところだけを読んでいる 197人 (43. 9%)
3. パラパラとめくる程度であまり読んでいない . . . 61人 (13. 6%)
4. まったく読まない 27人 (6. 0%)
5. 届いていない 14人 (3. 1%)



[問32] あなたは「広報まつばら」を読んでどう思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。（回答者数 441人 無回答14人）

1. 読みやすい 220人 (49. 9%)
2. 読みにくい 25人 (5. 7%)
3. なんとも思わない 136人 (30. 8%)
4. 読んでないのでわからない 44人 (10. 0%)
5. その他 16人 (3. 6%)

[問33] あなたは「広報まつばら」を保存していますか。あてはまるものを1つ選んでください。（回答者数 441人 無回答14人）

1. 数日間保存している 55人 (12. 5%)
2. 約1ヵ月間保存している 159人 (36. 1%)
3. 数ヵ月間保存している 74人 (16. 8%)
4. 約1年間保存している 37人 (8. 4%)
5. 保存していない 116人 (26. 3%)

[問34] 「広報まつばら」について、今後どのような内容の記事を充実すべきだと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。（回答者数 437人 無回答18人）

1. 市政についての解説 150人 (12. 6%)
2. 消費生活や家庭生活に関する記事 201人 (16. 8%)
3. 行事・催しの記事 212人 (17. 7%)
4. まちの話題 113人 (9. 5%)
5. 保健衛生についての記事 118人 (9. 9%)
6. 市民によるサークル活動のお知らせ 94人 (7. 9%)
7. 福祉に関する記事 158人 (13. 2%)
8. 文化財・郷土史の解説 53人 (4. 4%)
9. 防災についての記事 66人 (5. 5%)
10. その他 30人 (2. 5%)

◎ 以上で調査項目は終了です。ご協力ありがとうございました。

アンケートその他分調べ

■■■■■■■■「青少年問題についておたずねします」■■■■■■■■

[問3] 現在、青少年に関わる最も大きな課題は何だと思えますか。あてはまるものを1つ選んでください。（その他 25人）

- ・ 家庭環境や親子の愛情（7人）
- ・ マナーが悪く、モラルがない（6人）
- ・ 携帯やインターネットのある環境やゆとり教育での学力低下（4人）
- ・ 家庭教育、学校教育（4人）
- ・ 未来に希望が持てない
- ・ カード借金地獄
- ・ 心の成人していない
- ・ 就職難

[問4] [問3]で選ばれた課題は、何が原因で発生すると思われますか。あてはまるものを1つ選んでください。（その他 14人）

- ・ 親・先生の教育（4人）
- ・ 両親のしつけ（3人）
- ・ 親の無関心、無責任感（2人）
- ・ 道徳・安全教育
- ・ 複合した問題
- ・ 情報公開が少ない
- ・ 格差と貧困
- ・ 法律が甘い

[問5] 青少年の健全育成のための施策として、市が特に力を入れるべきことは何だと思えますか。あてはまるものを3つまで選んでください。（その他 22人）

- ・ 大人の指導・道徳教育（5人）
- ・ 親子の会話、家庭環境が大切（4人）
- ・ 能力ある教師の確保、増員や先生の指導力（2人）
- ・ 深夜でも遊べる環境の見直しや夜間のパトロール（2人）
- ・ 家庭、学校の連携
- ・ 中学校でのモラルの指導
- ・ スクールカウンセラーの増員
- ・ 地域の子ども会への支援
- ・ 幼いころからの教育の場の必要性
- ・ 大きな公園やボール遊びが自由にできるところ
- ・ 就業支援対策
- ・ 自我が足りない
- ・ 市が力を入れるべきでない

[問7] [問6]で「1.現在参加している」、「2.以前参加したことがあるが、今はしていない」と回答した人にお聞きします。参加した主なきっかけは何ですか。あてはまるものを1つ選んでください。（その他 3人）

- ・ 友人に誘われた（3人）

[問8] [問6]で「2.以前参加したことがあるが、今はしていない」と回答した人にお聞きします。参加をやめた理由は何ですか。あてはまるものを1つ選んでください。（その他 11人）

- ・ 年齢的にしんどくなった（3人）
- ・ 役をおりた（2人）
- ・ 仕事が忙しい（2人）
- ・ 家庭の都合
- ・ 離婚したから
- ・ 申込期間を間違った
- ・ めんどくさくなった

[問9] [問6]で「3.参加したことがない」と回答した人にお聞きします。参加しない理由は何ですか。あてはまるものを1つ選んでください。（その他 15人 無回答2人）

- ・ 高齢で体力がない（5人）
- ・ 生活を守るの精一杯で余裕なし（5人）
- ・ どうやって参加できるか不明
- ・ 市がもっとアピールを
- ・ 子供の考え方がわからないから
- ・ 子供がいない
- ・ やりたくない

[問10] 青少年の健全育成のために個人として今後やってみたいことはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。（その他 17人）

- ・ 年齢的に無理（6人）
- ・ お年寄りや町内の人との交流（3人）
- ・ 家事と身の回りのことで追われている（2人）
- ・ 社会福祉関係ボランティア（2人）
- ・ 学童保育的なもの
- ・ ウォーキングする人に非行防止運動のタスキをわたす
- ・ 具体的にわからない
- ・ できない

■■■■■「住宅用火災警報器についておたずねします」■■■■■

[問 1 1] あなたのお住まいの住宅の建物は次のどれですか。
(無回答 1人)

[問 1 2] あなたのお住まいの住宅の所有は次のどれですか。
(無回答 2人)



[問 1 5] [問 14]で「1. 設置している」、「2.一部設置している」と回答した人にお聞きします。
どのような経緯で設置に至りましたか。あてはまるものを1つ選んでください。
(その他 10人)

- ・ 町会より現物支給や購入 (8人)
- ・ 婦人防火クラブで購入したが、取り付けは業者
- ・ オール電化のため必要ないと思った

[問 1 6] [問 14]で「3. 設置していない」と回答した人にお聞きします。設置していない理由は何ですか。あてはまるものを1つ選んでください。 (その他 24人)

- ・ 町会等で購入したが、時間がなく設置していない (6人)
- ・ 寝室でなく他の場所に設置 (7人)
- ・ 現在、リホームか新築中などのため (7人)
- ・ 設置されているかわからない
- ・ 台所と寝室が離れていないので設置の必要性が不明
- ・ 常日頃から気をつけている
- ・ 共同購入で買えなかったので再募集してほしい

■■■■■「省エネのための節約についておたずねします」■■■■■

[問 2 0] 省エネのための節約のために、日常生活においてどんなことを行っていますか。
特に心掛けているものを3つ選んでください。 (その他 11人)

- ・ エアコンを使用しない (4人)
- ・ コンセントを抜く
- ・ 冷暖房をやめ、コタツだけの生活
- ・ 風呂はシャワーのみにしている
- ・ 買い物袋を持ち歩く
- ・ 省エネ家電商品を使用
- ・ 食べ物は決して捨てない
- ・ ビニール製品やラップなど何回も使う

[問21] 省エネのための節約に配慮した行動を日常生活に普及させるにはどのような手段が有効だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。（その他 32人 無回答2人）

- ・ 広報など活字や街頭での啓発重要（4人）
- ・ 減税措置の検討（3人）
- ・ 自分から進んで楽しみながらすると長続きする（2人）
- ・ 本人の努力（2人）
- ・ 学校教育や幼児期からの教育（2人）
- ・ 省エネ意識の変革（2人）
- ・ 省エネの結果が残るように（2人）
- ・ 省エネ技術の開発・推進
- ・ 個人のモラル
- ・ 省エネすれば得をするようにする
- ・ ポイントがたまるので買い物袋を持ち歩く
- ・ 夏はうちわ、冬はやぐらコタツと寝床に湯たんぽ
- ・ 生活そのものが節約
- ・ 公共運賃を安くする
- ・ もったいない時代に育ちました
- ・ 地域での話し合い
- ・ 電気、ガス水道の使用を控える
- ・ 省エネ必要ない
- ・ 人間の数が半分になれば
- ・ 特にない
- ・ 関心がない、わからない（2人）

■■■■■■■■■■ 「図書館についておたずねします」 ■■■■■■■■■■

※[問22]で「1.利用したことがある」と回答した人にお聞きします。（[問23]～[問28]）

[問23] 図書館をどのくらい利用しますか。あてはまるものを1つ選んでください。
（その他 53人 無回答2人）

- ・ 数年前に利用した（20人）
- ・ 小学校以来言ったことがない（6人）
- ・ 月2～3回ぐらい（6人）
- ・ 子育て期間中や成人になるまで（10人）
- ・ 4～5年に1回（5人）
- ・ 調べ物があるとき（2人）
- ・ 一回いったきり（2人）
- ・ 必要なとき頻繁に行く
- ・ 年一回ぐらい

[問 25] [問 24]で選択された図書館をよく利用される理由は何ですか。あてはまるものを2つまで選んでください。（その他 15人）

- ・ 車での利用に便利（6人）
- ・ 本が好き（2人）
- ・ 買い物のついでに行ける（2人）
- ・ 図書館が必要と判断すれば購入してくれるから（2人）
- ・ 机があるから
- ・ 家が近かった
- ・ 特にない

[問 26] 図書館を利用する目的は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。
（その他 14人 無回答2人）

- ・ 子供に絵本の読み聞かせをするため（5人）
- ・ 歴史や趣味の本など本が好き（5人）
- ・ 子供の教育のため（2人）
- ・ 本は購入するので必要性を感じない
- ・ 時間に余裕があるから

※[問 22]で「2.利用したことがない」と回答した人にお聞きします。

[問 29] 利用しない理由は何ですか。あてはまるものを2つまで選んでください。
（その他 12人 無回答4人）

- ・ 本は買うもの（2人）
- ・ 遠くて不便（2人）
- ・ 年齢のため
- ・ 出版社がわからない
- ・ 8つの図書館は規模が小さく、蔵書数が少ない
- ・ 地域特性の持った図書館が必要
- ・ ほかに読む本があるから
- ・ 病気などで（3人）

※全員にお聞きします。

[問 30] 図書館の利用についてですが、どのようなサービスがあれば、より利用しようと思えますか。 あてはまるものを2つまで選んでください。 (その他 41人)

- ・ 新刊、絵本や雑誌、CD、ビデオの種類を増やす (5人)
- ・ 面白い本の紹介 (4人)
- ・ 自習スペースの確保 (4人)
- ・ 本の清掃をする (2人)
- ・ 蔵書数が少なく専門書もない (2人)
- ・ 本の取り寄せや電話対応もしていることをPRすべき (2人)
- ・ 今で満足 (2人)
- ・ 文豪作品の充実
- ・ ビデオ映画が見られるようにする
- ・ 探している本の表示をわかりやすく
- ・ 時間が短い
- ・ 交通の便
- ・ 子供が楽しめる参加行事を増やす
- ・ 本が古く役に立たない
- ・ 古くなった本は安く販売する
- ・ インターネット閲覧
- ・ 休憩スペース
- ・ 子育てサークルなどの集会の場の利用
- ・ 講演会
- ・ 目にしやすい情報を
- ・ よくわからない、使用したくない (7人)

■■■■■■■■■■ 「広報紙についておたずねします」 ■■■■■■■■■■

[問 32] あなたは「広報まつばら」を読んでどう思いますか。 あてはまるものを1つ選んでください。 (その他 13人 無回答3人)

- ・ 紙質が立派で安くすれば予算の見直しになる (3人)
- ・ いつも読んでいたのでそれでよい (2人)
- ・ 以前より読みやすくなった
- ・ 独身男性にも目を向けるべき
- ・ 行政サービスの中身が読みにくい
- ・ 説明が下手、法令など実施月とその予告月
- ・ 情報が遅い
- ・ 必要性のある広報紙か疑問
- ・ レイアウトをもう少し考えて
- ・ 特にない

[問34] 「広報まつばら」について、今後どのような内容の記事を充実すべきだと思いますか。
あてはまるものを3つまで選んでください。（その他 30人）

- ・ 良くできている、今のままでよい（4人）
- ・ 市民の声の掲載、その対応も（2人）
- ・ 高齢者に関する記事や独居の支援（2人）
- ・ モラル向上のための記事
- ・ 住宅情報や地域情報など幅広く
- ・ 市内の犯罪、事故や防犯など
- ・ 各種講習会
- ・ 家庭生活の悩み相談
- ・ 町をきれいに
- ・ エコ標語など
- ・ 職員募集
- ・ 公務員一人当たりの人数や人件費などの公表
- ・ 行事、催しなどの事前掲載
- ・ 有料にすべきだ
- ・ 広報の質を落とし経費の節減を
- ・ 他市の人も読んでいる（特に子育て関係）
- ・ インターネットでも見られるように
- ・ 地域コミュニティ誌のようなものに
- ・ 市長の活動報告
- ・ 読んでいないのでわからない、いらぬ（6人）